



No.519

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都
文京区湯島2-4-4
平和と労働センター・全労連会館
電話 03(5842)6461
FAX 03(5842)6462
E-mail
chian@bz03.plala.or.jp
頒価 50円



8・15 終戦記念日全国宣伝行動 (札幌市・三越前)

創立50周年まで6ヶ月 会員拡大と請願署名の飛躍を

もう一つは、創立50周年記念映画「種まく人びと」DVD上映と普及です。戦争反対、平和、自由と民主主義を守った犠牲者の闘いの歴史に光をあて、同盟活動を紹介したものです。上映後、入会を訴えると共感が広がり、すでに数十人のみなさんが入会しています。ブロック会議が始まりました。「今日の情勢の下で支部を基礎にした同盟運動をどのように前進させるのか」、学習と各地の豊かな経験を交流し、50周年を意気高く迎えようではありませんか。

千枚のピラを配り、共感と激励が寄せられました。北海道本部大会には、横路孝弘衆院議員、愛知県本部総会には、社民党県連の平山良平副代表が駆けつけ、激励挨拶を受けました。「共謀罪」施行で国民の不安と同盟への期待が大きく広がっています。創立50周年記念日(2018年3月15日)まで6カ月に迫りました。第38回全国大会では記念日までに、特定秘密保護法廃止、集団的自衛権の行使容認の閣議決定撤回、安保法制Ⅱ戦争法と「共謀罪」法粉碎、9条改憲阻止の先頭に立って闘い、2万人会員と地域に根差した支部の建設、国会請願署名の自主目標達成を決めました。これを実現するカギは、共謀罪の危険性を治安維持法下の闘いと抵抗の歴史から説き起こした「共謀罪」パンフの学習と普及が同盟への理解を広げるうえで重要です。

主な記事

- 8・15終戦記念日全国宣伝 …………… 2
- 私も一言／鶴見昌彦(「種まく人びと」監督) …………… 3
- 顕彰碑／小林多喜二之墓・北海道小樽 …………… 5
- 抵抗の群像／警察で殺された、筒井泉吉 …………… 6
- 同盟文芸／短歌・俳句・川柳 …………… 7

8・15終戦記念日の全国宣伝

8・15終戦記念日全国宣伝行動。今年は、安倍政権の打倒、「共謀罪」法廃止へ、歴史の体現者として国賠同盟の出番と奮闘しました。雨模様の中でしたが、全国37県、95ヶ所、参加者400人、ビラ12万9千枚を活用しました。

8・15終戦記念日宣伝行動の結果は、左表のとおりです。

北海道・札幌では、対話はずみ、「いまの政治は許せない」と、せられた。

青森県本部では、署名も増え、安倍政権への怒りが寄せられた。

秋田県本部では、署名も多くあつまった。

山形県本部では、署名69筆が寄せられた。

京都府清水寺では、「広島からの帰ります、ここでも平和の宣伝しているのは感激です」と署名。

県名	宣伝	参加者	ビラ活用	県名	宣伝	参加者	ビラ活用
北海道	5	53	2,534	滋賀	1	2	3,300
青森	6	50	4,950	京都	2	7	200
秋田	36	48	9,850	大阪	1	7	300
山形	4	25	5,660	兵庫	1	2	100
茨城	1	新聞折込	3,470	奈良	1	4	70
栃木	新聞折込	新聞折込	1,300	和歌山	1	11	500
群馬	4	2	0	鳥取	1	3	75
埼玉	1	5	65	岡山	4	24	500
東京	5	43	24,440	広島	1	4	2,000
神奈川	3	25	16,000	山口	1	8	300
山梨	2	13	8,700	徳島	1	7	300
長野	1	7	300	香川	1	10	350
新潟	新聞折込	新聞折込	14,000	高知	2	7	450
富山	新聞折込	新聞折込	800	福岡	1	2	200
石川	1	5	3,500	長崎	1	4	1,540
福井	1	2	1,200	大分	1	3	150
岐阜	1	10	5,800	宮崎	1	5	700
静岡	1	新聞折込	9,170	鹿児島	新聞折込	新聞折込	600
三重	1	2	6,150	合計	95	400	129,524

※宣伝箇所と参加者数。ビラ活用数は、新聞折込、集会配布などが含まれている所があります。



8・15終戦記念日宣伝 (JR池袋駅)

奈良県本部では、外国人観光客が多く外国人向けのビラが必要。埼玉県本部、どしゃ降りの中、立ち止まる人、ビラ受け取る人も。山梨県本部は、雨の中200枚のビラ配布。

東京都本部は、雨の中、駅頭ビラ850枚配布。各駅とも「共謀罪」への関心が強く、ビラの受け取りもよかつた。

長野県本部は、「安倍は早く辞めさせなければ」と激励された。徳島県本部は、阿波踊り見物客の多い徳島駅で宣伝。テッシュ挟んだビラ、300枚は、あつという間になくなつた。

広島県本部は、原水爆禁止世界大会直後の宣伝であつたので訴えをよく聞いてくれた。

福岡県本部は、訴えはよく聞いてくれました。外国観光客が多かつた。

長崎県本部は、猛暑の中でしたが、道行く人は共感的でした。



「あなたはどこの国の総理ですか。私たちがあなたは見捨てるのですか」(長崎県平和運動センター 被爆者連絡協議会の川野浩一議長。

この夏、一番の衝撃的発言だったのではないだろうか▼これに安倍首相は、同じ言葉を繰り返すだけ。河野洋平元衆院議長は「交渉に参加しないどころか、条約を批判する。明らかな失政」と手厳しい。多くの被爆者は「核兵器禁止条約に署名する政府に変えなくては」との思いを強くしたことでしょう▼国民の声に耳をかさない安倍政権に、これまで支持した人たちも、経済政策も含めて「違うぞ」と気づいてきました。様子見をしていた政治家もメディアも声をあげるようになりました▼にもかかわらず安倍首相は、憲法の明文改憲に執念を燃やしています。これを阻むには、諦めずに「改憲許すな」の声を国会内外で上げ、国会で改憲発議をさせないこと。安倍政権を倒すため、市民と野党の共闘が燃え広がる秋へゴー。(鶴)

同盟50周年成功へ県本部大会・総会開く

世代交代・署名目標達成 青年交流集会企画決まる

高知県本部総会

第32回県本部総会を5月27日に開催しました。今年は全国大会、来年は、同盟50周年の節目を受け、1年間を総括しました。

念願の支部世代継承に取り組み、続き高知で開くことを決めました。



総会後は映画「母」を上映。2人加盟、署名も集まりました。遅れている組

青年部を中心に企画は最終段階になっています。ぜひ高知においてください。

総会後は

映画「母」

を上映。2

人加盟、署

名も集まり

ました。遅

織拡大に繋げたいと思います。会長に岡村正弘、事務局長に森岡幸一の各氏を選出。
3百人会員・7千筆署名目標
島根県本部大会
第27回県本部大会を6月17日に開きました。一昨年から事務局体制が変わり一年かけてやっと県本部の全体像がわかってきました。
第1部では、松江の高野孝治弁護士が「共謀罪について」講演しました。第2部では、佐々木忠且副会長より活動報告・運動方針が提案され、同盟50周年の中央の訴え(2万人の同盟建設と2000万円の募金活動)に込めて島根県本部としても3000人の同盟へ、一人当たり15000円の募金活動に取り組んでいくことを確認しました。具体的には、①署名目標を個人7000筆、団体4000筆②地方議会への請願・陳情を取り組む③中国ブロック交流会9月10・11日を担当県として成功させる④先駆者の発掘と顕彰活動を広げる方針を採択しました。



会長の増本さんから 出版工クラブの柴田隆一郎さんと生活図画を教え た熊田満佐吾先生。

決して声高に主義主張を語る訳でなく、二人とも信念を、誠実に次の世代に伝えていった。だからこそその言葉は心に響き、その誠実な姿こそが、激しい弾圧の時代に おいての唯一の抵抗 の手段だったので と思います。そこか

種はそれぞれの心に

鶴見昌彦

にして欲しいという事。私なりのその答えは、犠牲者がどんな思いで生きたかを丁寧を描くことでした。関係者に会い話を

聞く事で、遠い歴史の中に埋もれていた出来事が、生きた人間の歴史として

感じられ、この作品を完成させられる予感が少しずつ生まれたのを覚えています。

取材を進めるうち印象的だったのは、

います。

(映画「種まく人びと」監督)

会長に寺田哲郎、事務局長に小玉信恵の各氏を再選しました。

秘も一言

「種まく人びと」上映運動と結び支部建設、会員拡大進む

戦争展で「種まく人びと」上映

京都府本部

第37回平和のための京都の戦争展が8月1日から6日まで、

立命館大学国際平和ミュージアムで開催。戦争展企画の一つとして8月3日、同盟京都府本部主催の「『種まく人びと』、治安維持法体験者の証言とお話

(原田完さん)」を開催した。参加者60人で会場いっぱい。

「治安維持法の内容がよくわかりました」「この運動に賛同します」との感想が寄せられています。

4会場で上映46人参加、3人入会

愛知・尾北支部

いつも戦争映画を観る会と会員拡大を結びつけて頑張っている尾北支部は、「種まく人びと」

の上映でも、会員外の人に気軽に入会を働きかけました。

特に「会費は年金の出るときに千円づつでいいですよ」と呼びかけると「それならいいよ」とその場で千円を払って入会して

くれる人もいました。

上映会5支部で7人入会

岡山県本部

同盟岡山県本部の「種まく人びと」の7月上映会は、備南支部、岡山支部、備前支部、井原

地域、高梁地域などで開催され、60人以上が参加。「治安維持法は怖い」「この映画をたくさん

の人にみてもらわなければ」との感想が寄せられ、7人の入会者を迎えました。

4支部の上映会に40人参加

秋田県本部

同盟秋田県本部の「種まく人びと」7月上映会は、大館鹿角支部、能代山本支部、秋田支部、

横手支部の4支部で開催され、約40人が参加しました。

県本部総会で上映、51人参加

神奈川県本部

同盟神奈川県本部は、7月4日第35回定期総会を開催。「種まく人びと」を上映、51人が参加しました。

(3ページからつづく)

「歴史に学んであしたへ」

鳥取県本部大会

第25回県本部大会を7月2日、鳥取市内で開きました。県下各地

から44人が参加し熱心な討論で、県同盟の到達点を共有し新年度方針を決定しました。

来年50年を迎える国賠同盟が「歴史に学んであしたへ」つながるように「共謀罪」法を廃止、国

賠署名、会員拡大、犠牲者の顕彰活動を通して会員の交流とつながりを強化、世代継承の追求、女性

部の活動強化、県版「不屈」はみんなで作ることなどを確認し、議案を深めました。

新役員に保田睦美会長、中村洋

事務局長を再選。

「アベの行く道」

(「若者たち」の替え歌)

を全員で合唱しました。

若い役員を加え体制強化

石川県本部総会

第34回県本部総会を7月8日に開きました。北口吉治会長の挨拶があり、日本共産党石川県委員会

を代表して、佐藤正幸県議(県副委員長)が連帯の挨拶をしました。佐藤県議は、東京都議選に見られるように国民の民意は自民党から急速に離れているが、自民党は反省するといいながら、より一層

の反動的政治を打ち出してくると考えられる。国民無視の安倍内閣は、市民と野党の共同で、「解散

総選挙に追い込み、安倍政権を倒すことです」と述べました。

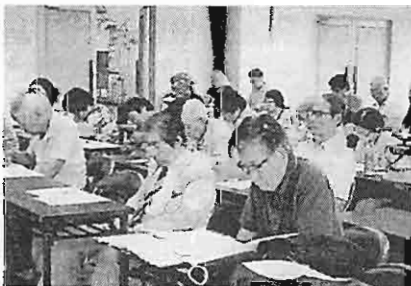
総会では、昨年の参院統一候補、柴岡みきさん(弁護士)が「共謀罪について」60分講演しました。

参加者から「政府はテロ対策というが、何故、急ぐのか」など多くの質問が出されました。

役員選出では、新人が3人増えました。(30歳代、60歳代、女性で元金沢市議)。

会長北口吉治、事務局長納口潤隆の各氏を再選しました。

(5ページにつづく)



顕彰碑 探訪

多喜二が原稿料で建てた 小樽・小林家之墓

小林多喜二の命日2月20日に毎年行われる小樽多喜二祭は、小樽市奥沢墓地での墓前祭から始まります。「小林家之墓」の裏に「昭和5年6月2日 小林多喜二建立」と記されています。

多喜二の父・末松は1924(大正13)年8月2日に病で亡くなったのですが、母セキは墓を建てたいと願っていました。親思いの多喜二は東京へ出た年に原稿料収入から5000円を母に送ってこの墓を建てたのです。母が東京から抱いて帰った多喜二の遺骨が納められ、母セキもまたここに眠っています。



小樽市奥沢墓地の小林家之墓。左から龍徳寺檀琴・キは、したセを苦しめたこと

さん呼び、百カ日法要を行い、戒名「鏗 物学莊嚴信士」を付けてもらいました(小林セキ『母の語る小林多喜二』)。

法要の導師を勤めた僧・柳沢祖透の証言があります。「骨箱に赤縄が十文字にかけられていた。仏になったものに罪はない。縄をとくように」というと、警察は、お上の命令だから解くわけにはいかない、という。やりとりの末、やっと縄を解いてお経を上げた。野辺送りは立派であった」と(『洞爺村史』)。

(同盟北海道本部会長宮田 汎)

(交通) 小樽駅向かいの長崎屋前「G停留所」から16番天神町行バス乗車。天満宮下で下車。セブンイレブンを前を通りすぎ左折。約250mで墓地入口。急坂を登り右折と左折を1回して約300m。問合せ先、大池。

(Tel) 080・6099・1815

(4ページからつづく) 「共謀罪」法廃止を決議

埼玉県本部総会

7月22日、浦和コミュニティセンターで「種まく人びと」上映と第52回埼玉県本部総会を開催、映画鑑賞に40人、総会には23人が参加しました。矢島恒夫会長と来賓の佐藤一馬民青県委員長があいさつしました。

活動総括で「会員一人一人が日常的に請願署名に取り組み地方の弱さ」を指摘、方針では「全会員が署名行動に参加」、会員拡大で「青年層への拡大を重視」「特別集中期間を設ける」などが提起されました。

質疑・討論では、10人が発言、



「女性部について」「若い人の中に運動を」「犠牲者の発掘顕彰」「支部作りや近代史を

学ぶことの重要性」などが論議されました。

総括・方針等と共に「共謀罪」法の廃止を求める決議」を採択、常任理事に2人を新任し、会長・矢島恒夫、事務局長・岩田治樹を再任しました。

550人会員、1%署名を
和歌山県本部大会

第28回大会を7月23日代議員83%の出席で開催。共産党和歌山県委員会の原也寸久副委員長が挨拶。岸本周平衆議院議員(民進)はじめ13連のメッセージを紹介。

鶴田至弘会長は、安倍政権の極反動政治を許さないことは我々同盟の大きな任務であり、そのため最大の闘いが憲法改悪阻止であることを強調し、同盟50年に向かって550人への組織建設と「種まく人びと」を活用した学習活動を強化しようと呼びかけました。討論では、11人がそれぞれの地域での運動の困難や喜びを報告し、あい、人口1%の署名目標に向かって前進する決意を語り合いました。会長に鶴田至弘、事務局長に網本和代を再選しました。

抵抗の群像



監房の壁に血書
「灯をつぐもの」

筒井泉吉

「カラ」になった高知市をおぎなう形で、33年5月、日本共産青年同盟高知市委員会が結成されました。中村から引つ越してきた筒井さんも参加しました。

9月19日、高知市の水上署で拷問を受けました。警察は意識のない彼を刑務所の既決房へ運びました。翌20日の朝、亡くなりました。21歳でした。水上署の監房の壁に筒井泉吉さんの血書「灯をつぐもの」が残されていました。

筒井泉吉さんは、1914年1月1日、高知県安芸郡和食村(現芸西村)に生まれました。父・甚吉さん、母・左馬尾さんの長男。3歳のとき、家族とともに中村町(現四万十市)に移りました。

浜田初広さんらと日本プロレタリア作家同盟高知支部幡多地区を組織し、機関誌『百姓』(改題『轟進』)に参加しました。

33年7月7日、筒井さんらが、日本共産青年同盟、日本プロレタリア作家同盟再建グループとして治安維持法事件で検挙されます。

「筒井泉吉こゝに眠る」
筒井さんの実家は、いまの四万十市中村の山手通り一二番地にあつたといひます。

28年、中村高等小学校を卒業し、中村電気会社(伊予鉄道の下請け)に一年ほど勤めました。その後、一時、大阪に出ていましたが、ふたたび中村町に帰って野村自動車(のちの高知県交通)の木材扱店で切符売りをしながら、日本労働組合全国評議会、日本共産青年同盟の活動に入りました。

32年2月、陸軍歩兵第四十四連隊(秦雅尚連隊長、高知県土佐郡朝倉村(現高知市))に動員令が下り、筒井さんは、中国の上海に向かうことになりました。

33年7月9日付の高知の土陽新聞に「県下共産党第四次検挙」の記事が載りました。

裏山の墓地には筒井さんの墓がありました。くり石が並べられただけで墓標ありませんでした。76年7月、国民救援会と解放運動旧友会、筒井泉吉墓碑建設幡多地区委員会が、高知県四万十市に筒井さんの墓を建立しました。

このとき、日本共産青年同盟高知地区委員会は、同連隊などに「兵士諸君！ 敵と味方を間違えるな」、「兵士諸君！ 銃をうしろにむける」という見出しのビラ(日本共産青年同盟高知地区委員会の署名入り)を配布しました。

このビラまきで関係者多数が、治安維持法違反に問われ、逮捕、拘留され、裁判をへて高知刑務所につながれました。高知市が「カラ」になってしまいました。

幡多地区では、十数人の検挙者を出し、京都帝国大学細胞長だった橘清さん、妹・みつえさん、看護婦の上岡寿枝さん、国見主殿さん、同・善弘さん、浜田初広さん、島津卯四郎さん、松村静教さん、古味峰次郎さん、仙頭清五郎さん、田村乙彦さんらが逮捕されました。

墓には「筒井泉吉 こゝに眠る、一九一四年一月一日生 共青 全協 プロレタリア作家同盟の活動に従事 一九三三年九月一九日時の権力により虐殺される。行年二〇歳ノ志を継ぐもの之を建つとありました。

一口一円の出資で消費者組合をつくり、生活必需品を共同購入して安く購買するなど貧しい人たちの生活改善につとめました。

水上署で拷問されて……

筒井さんは、活動中に検挙され、

平和資料館・草の家学芸員

国見主殿さん、善弘さん兄弟、

共青高知市委員会の結成

短歌

碓田のぼる選

不破さんの「九十五年の歴史」読む越えては越えて
党は来しかな 大分県 渡辺 幹生

「どこの国の総理かつ」と問うヒバクシヤの言葉鋭
どく仮面切り裂く 岐阜県 田中 良

報道の自由度は72位なり安倍政権の末路の一つ

島根県 小玉 信恵

南天の花の歌ききあらためてわが家の南天惚ればれ
と見る 静岡県 江川 佐一

今尚も「戦争責任」論出ずるなり終戦記念日真実を
問い 岩手県 小杉 正夫

サイレンの響きて妻と黙禱す原爆の日の朝のひとと
き 岐阜県 和田 昌三

加計疑惑なお霧晴れず証人に呼んで質すべしパク・
クネのごと 鳥取県 大久保禮吉

信州の恩師の長寿を祝う会卒寿の姿に元氣をもらう
埼玉県 福家 駿吉

安倍一強歪の源流正さんと汗流しつつ支持者訪ぬ
兵庫県 岸本 守

輝ける党史講演聴きたれば希望に燃えて八十路をあ
ゆむ 福井県 元山章一郎

〈選のあとに〉 渡辺作品は、党の九十五年の歴史
を読みながら「越えては越えて」と云っている所に、
作者自身の思いと重ねている。田中作品は、核兵器
禁止条約にも背を向ける首相に対し、条約署名を迫
るヒバクシヤの痛切な声でもある。

俳句

望月たけし選

夏盛んヒバクシヤ世界動かした

埼玉県 小池 莊八

すつきりと皿洗いきる敗戦忌

神奈川県 天野三葉子

向日葵や六日九日黙禱す

三重県 橋本しげる

夏バテにゴーヤ炒めて沖繩忌

福井県 元山章一郎

安倍一強マイクで糾弾夏の街

兵庫県 岸本 守

〈評〉小池氏、国連会議で核兵器禁止条約採決。日
本政府不参加は納得がいかない。天野氏、戦争のた
めに飢えた。あの頃の庶民生活、皿はかくれんぼ。
元山氏、沖繩を身近かに意識して沖繩連帯。

川柳

鈴木いさお選

悪政に怒りのペンが止まらない

大阪府 大和 峯二

〈評〉地位もなくお金もないが、今の腐敗し切った
政治へひと言申すペンは持つている。共謀罪だろう
が再稼働だろうが、俺らのペンが許さない。
敗戦の日生きる希望の深呼吸

記憶ないますます疑惑深まれり

埼玉県 福家 駿吉

丁寧にしつかり嘘をつく総理

大阪府 堺谷 肇夫

独裁者支持率下落競い合う

大阪府 佐々木雅博
埼玉県 小室 仁彌

残留孤児・佐藤安男さん

秋田県湯沢雄勝支部

9月14・15日、「中国残留孤
児・帰国者佐藤安男さんの体験
を聞く」バスツアーを開催。山
形県高島町で、佐藤安男さんの
話を聴く。佐藤さんは家族6人
で満蒙開拓団入植。1945年
8月9日、ソ連軍の攻撃。安男
さん8歳、弟6歳、妹1歳と母
の家族4人（父は現地招集）を
含む避難民は学校に集合。13日
夜、匪賊に囲まれ、集団自決を
決行。灯油をまいて
火をつける。380
人が死亡。助かった
のは安男さんの家族
など30数人。逃避行
のなかで、1歳の妹は泣き声の
ためほかの人が絞殺、母も病死、
弟は中国人に連れていかれ、安
男さんは中国人・敦新民の養子
となった。（『不屈』秋田版2
017年8月号より）



「種まく人々」DV上映会の
経験をFAX/メールで投稿
してください。（編集部）

沖縄は負けない・あきらめない

新基地ノ18・12県民大会



辺野古新基地ノ一県民大会 4万5000人

8月12日の県民大会は、

翁長雄志 志県知事の名が冠された大会。県本部も「のぼり」を掲げて参加した。知事が、「がんばろう」との声があがった。

「今からですよ。子や孫のために、先祖の思いを込めて、命の限り頑張ろう」とよびかけると、4万5千人の参加者から、うねりのような共感の拍手、歓声があがった。まさに、知事の決意と県民が共鳴した瞬間であった。稲嶺進名護市長、アメリカ市民団体などと並んだ「総行動実行委員会」の福山真劫さん。「沖縄から多くのものを学び、連帯してたたかう総がかり行動をつくった。私達も全国各地で全力で頑張る」との挨拶には「がんばろう」との声があがった。



全体会で発言する風間女性部副部長

第63回日本母親大会 in 岩手 (8月19~20日)

岩手県本部女性部長

伊藤慶子

全国から延べ1万7000人が参加し、母親の連帯が熱く心に残る新しいページをひらいた大会になりました。

大会史上「初」の県知事と開催地の市長挨拶、現地の実行委員長の高橋J A女性組織協議会長の温かい歓迎の挨拶は参加者に大きな感動と運動の広がりを感じさせるものでした。

科会には「岩手」の独自性を出した「啄木と賢治と憲法を語る」「男女平等の扉を開けた岩手の女性たち」「東日本大震災被災地訪問」等が大盛況でした。

県同盟も、牛山会長が大会しおりにも被災地訪問の助言者など務め、大会成功に尽力しました。

アメリカ米軍が最も恐れた男

その名はカメジロー



米軍が最も恐れた男 その名はカメジロー

全国上映

都市	劇場名	公開日
都市	劇場名	公開日
仙台市	フォーラム仙台	9月23日
名古屋市	名演小劇場	9月23日
伊勢市	進富座	11月18日
大阪市	第七藝術劇場	9月16日
神戸市	元町映画館	9月16日
広島市	横川シネマ	11月1日
福岡市	KBCシネマ	10月7日

3連休のなか日にもかかわらず、多くの家族連れが参加。「孫たちには基地があることをあたりまえに思っほしくない。平和の大切さを感じてほしい」などの声がひろがった。|| 「辺野古新基地ノ1」

「我々はあきらめない」|| 知事を支え、この決意で県民は闘いつづける。

沖縄県本部 村山 純

事務局日誌

- 8月4日 長崎県理事会
- 8月9日 「不屈」編集委員会
- 8月15日 終戦記念日宣伝
- 8月19・20日 第63回日本母親大会
- 8月22日 オスプレイ飛行中止求める防衛省要請
- 8月22日 国際人権活動日本委員会幹事会
- 8月29日 「平和の権利」実行委員会